

第3回えびの市観光大学

「すべての人が楽しめる旅とは」

~ユニバーサルツーリズム~

公益財団法人宮崎県観光協会 国内誘致部 業務主任 松本和枝



1プロフィール

名前:松本 和枝(まつもと かずえ)

出身地

宮崎県宮崎市

職歴

- ・医療事務
- ・公益財団法人宮崎県観光協会 9年目 教育旅行やユニバーサルツーリズムを担当

趣味

宮崎県内のグルメぐり!

好きなえびの市 の観光地

森岡城



【概要】

- 1 プロフィール
- 2 本県とえびの市の観光統計
- 3 ユニバーサルツーリズム(UT)とは
- 4 ユニバーサルツーリズムの必要性
- 5 ユニバーサルツーリズムの効果
- 6 国や自治体の取組
- 7 ユニバーサルツーリズムの普及・定着に向けて



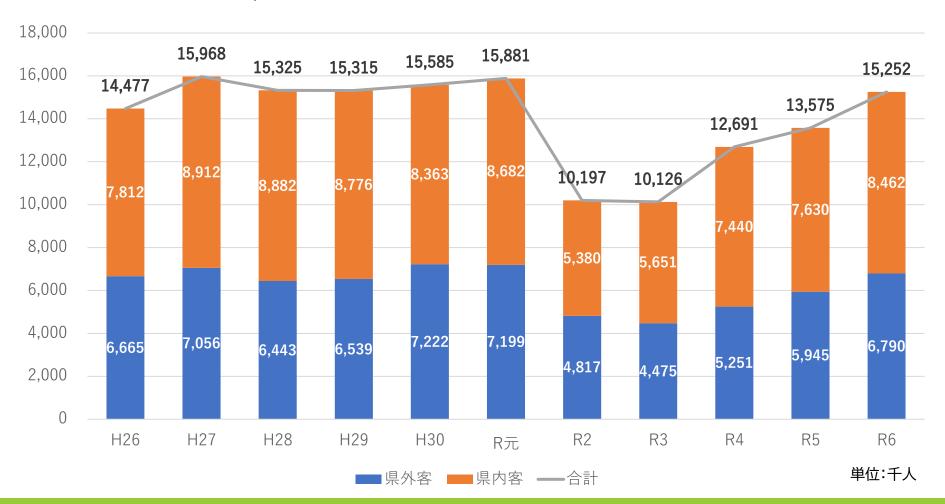
2 本県とえびの市の観光統計

本県の観光統計



観光入込客数

○ 観光入込客数はコロナ禍以前は、1,500万人回以上で推移していた。 令和6年は1,525万人回と、コロナ禍前と同程度に回復してる。

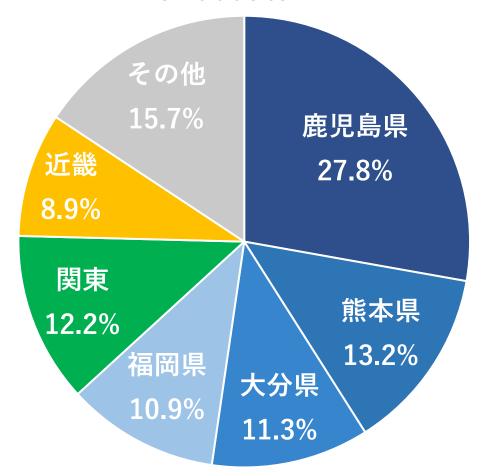




県外客居住地

○ 県外からの観光客のうち、鹿児島県が最も多く、次いで、熊本県、大分県、 福岡県と九州からの来県が6割を超える。

県外客居住地

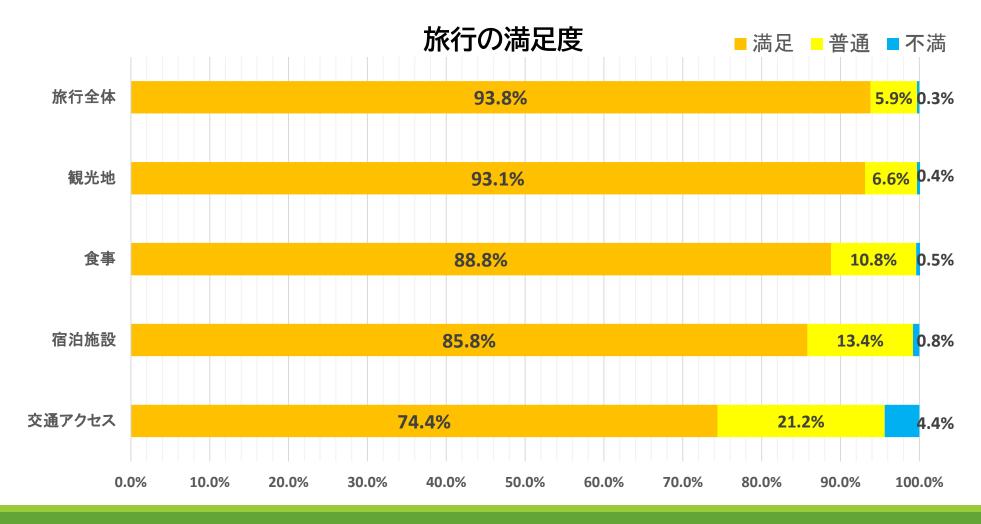


居住地	割合
鹿児島県	27.8
熊本県	13.2
大分県	11.3
福岡県	10.9
関東	12.2
近畿	8.9
その他	15.7



旅行の満足度

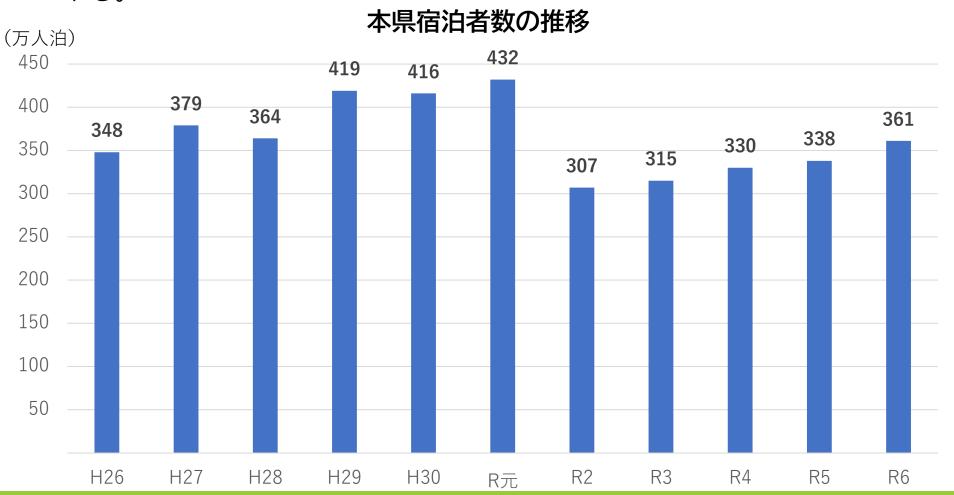
○ 県外客の旅行の満足度は全体的に高いが、交通アクセスについては他の項目より やや低くなっている。





延べ宿泊者数

○ 宿泊者数は、コロナ禍以前は400万人泊以上で推移していたところ、令和6年 は361万人泊と、83.5%にとどまっており、全国と比較して回復に遅れがみら れる。





延べ宿泊者数

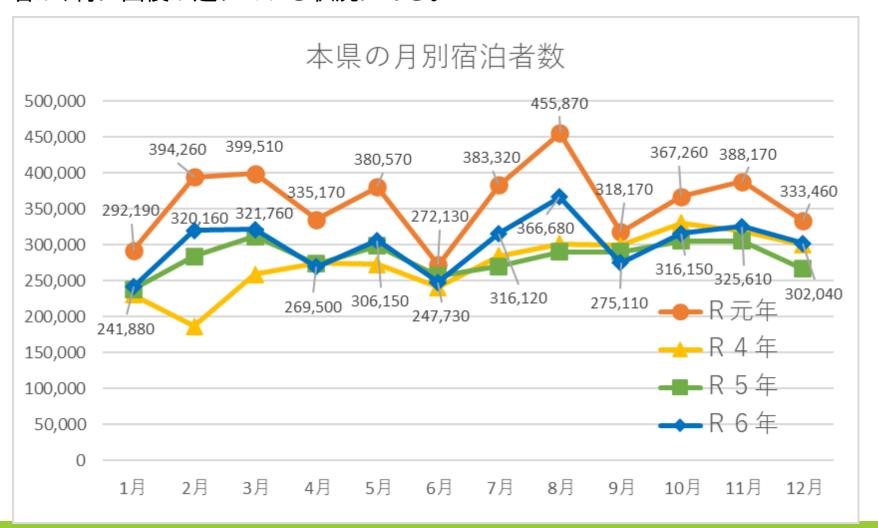
【47都道府県延べ宿泊者数一覧】 (令和6年)

施設所在地	延べ宿泊者数 (人)	2019年比	前年比	施設所在地	延べ宿泊者数(人)	2019年比	前年比
全国	659,064,530	+10.6%	+6.7%	三重県	8,370,240	-2.7%	+14.1%
北海道	44,628,500	+20.7%	+12.6%	滋賀県	4,897,930	-2.4%	+2.1%
青森県	4,512,550	-2.0%	+2.7%	京都府	34,210,710	+11.3%	+6.5%
岩手県	5,877,210	-6.4%	+0.4%	大阪府	57,431,520	+21.1%	+13.3%
宮城県	10,265,630	-6.1%	+1.9%	兵庫県	16,505,660	+14.5%	+9.1%
秋田県	3,149,560	-13.8%	+5.0%	奈良県	2,834,450	+4.0%	+7.0%
山形県	4,877,700	-12.5%	+6.8%	和歌山県	5,012,290	-5.9%	+8.3%
福島県	9,540,070	-24.6%	-1.5%	鳥取県	2,599,290	-10.0%	+16.6%
茨城県	7,270,000	+15.4%	-3.2%	島根県	3,444,710	-5.4%	+4.2%
栃木県	11,677,370	+22.1%	-4.7%	岡山県	5,783,680	+2.2%	+4.2%
群馬県	9,751,210	+12.8%	-4.9%	広島県	12,072,450	+3.8%	+4.3%
埼玉県	5,575,920	+2.6%	+6.4%	山口県	3,785,580	+0.6%	+4.6%
千葉県	28,286,610	-3.2%	+1.8%	徳島県	2,538,210	-1.2%	+8.5%
東京都	110,347,320	+39.7%	+11.0%	香川県	4,746,720	+1.9%	+8.7%
神奈川県	26,097,210	+9.3%	-7.7%	愛媛県	4,372,780	-0.3%	-6.8%
新潟県	10,524,240	-3.7%	+9.8%	高知県	2,922,020	+0.7%	-22.1%
富山県	3,759,720	-1.3%	-4.4%	福岡県	23,950,020	+17.3%	+13.4%
石川県	11,491,880	+24.9%	+31.7%	佐賀県	2,344,950	-16.3%	-3.5%
福井県	4,027,250	-2.8%	+24.1%	長崎県	7,637,820	+5.4%	+0.6%
山梨県	9,483,960	+4.5%	+19.1%	熊本県	8,079,590	+5.8%	-3.8%
長野県	20,105,300	+11.4%	+11.9%	大分県	8,328,590	+5.4%	+9.2%
岐阜県	8,363,880	+14.5%	+19.3%	宮崎県	3,608,900	-16.5%	+6.9%
静岡県	22,995,880	-1.9%	+5.2%	鹿児島県	8,378,560	+0.1%	+2.8%
愛知県	21,323,270	+10.3%	+13.1%	沖縄県	31,275,600	-4.8%	-4.9%



月別宿泊者数

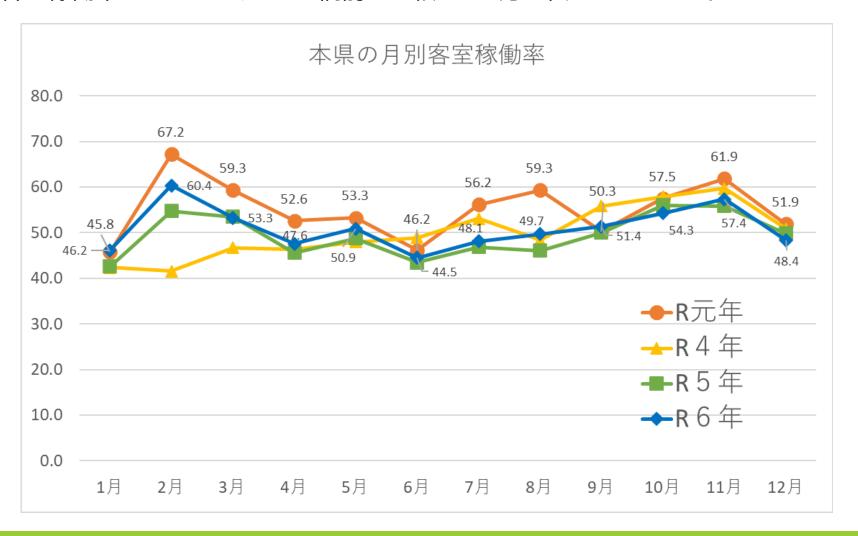
○ 本県の月別の宿泊者数を見ると、コロナ禍前に多かった5月、8月、11月の宿泊 者が、特に回復が遅れている状況にある。





月別客室稼働率

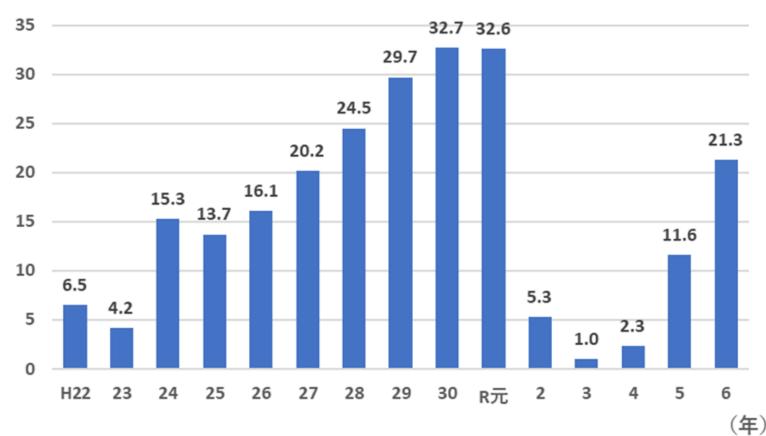
○ 本県の客室稼働率は2月と11月が高い傾向がある。
客室稼働率についても、コロナ禍前と比較して8月が低くなっている。





○ 外国人の延べ宿泊者数は、コロナ禍以前は30万人泊以上となっていたところ、 国際定期便(台北線)の再開の遅れ等の影響もあり、全国と比較すると回復状況 に大きく遅れが生じている。





12

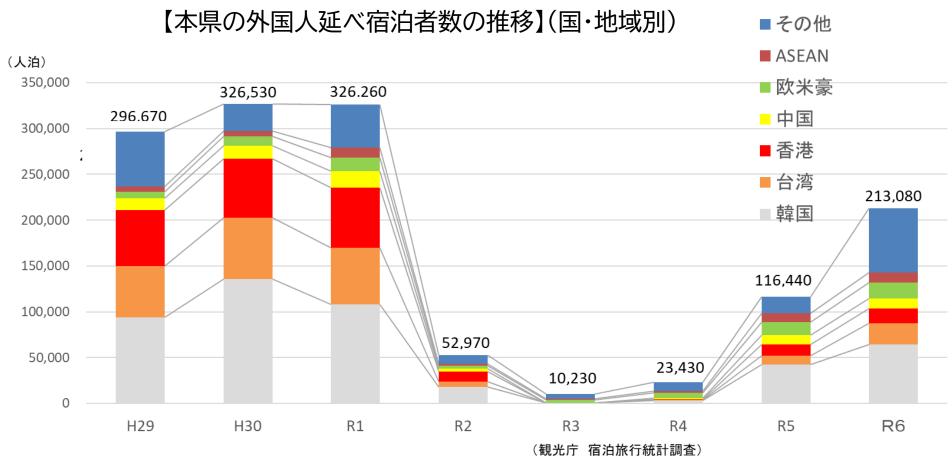


【47都道府県外国人延べ宿泊者数一覧】

施設所在地	延べ宿泊者数(人)	2019年比	前年比	施設所在地	延べ宿泊者数(人)	2019年比	前年比
全国	164,466,770	+42.2%	+39.7%	三重県	241,130	-38.0%	+19.9%
北海道	10,311,760	+17.1%	+44.6%	滋賀県	336,850	-20.5%	+17.9%
青森県	413,280	+15.9%	+55.8%	京都府	16,938,020	+40.9%	+39.6%
岩手県	386,400	+12.3%	+36.8%	大阪府	25,393,930	+41.7%	+35.4%
宮城県	776,630	+37.9%	+47.7%	兵庫県	1,505,800	+10.2%	+48.2%
秋田県	119,610	-14.2%	+25.1%	奈良県	399,920	-25.3%	+19.6%
山形県	256,130	+9.4%	+43.3%	和歌山県	787,900	+19.7%	+52.3%
福島県	328,230	+52.9%	+54.0%	鳥取県	118,390	-35.9%	+66.4%
茨城県	277,530	+27.7%	+16.6%	島根県	83,710	-19.6%	+57.6%
栃木県	481,390	+35.7%	+10.7%	岡山県	514,000	+5.6%	+55.0%
群馬県	432,480	+47.9%	+36.6%	広島県	1,958,170	+48.1%	+35.6%
埼玉県	227,690	+3.7%	+33.8%	山口県	125,530	+20.3%	+37.3%
千葉県	4,407,820	-8.1%	+36.9%	徳島県	173,660	+30.0%	+30.0%
東京都	56,803,870	+93.5%	+30.2%	香川県	906,740	+17.5%	+103.7%
神奈川県	4,420,400	+36.1%	+37.0%	愛媛県	452,210	+109.1%	+122.8%
新潟県	528,520	+10.0%	+53.1%	高知県	131,730	+38.1%	-5.3%
富山県	250,370	-30.0%	+6.2%	福岡県	7,386,030	+73.3%	+46.6%
石川県	2,199,860	+123.4%	+114.1%	佐賀県	229,300	-36.2%	+46.9%
福井県	92,190	-5.7%	+42.0%	長崎県	643,260	-14.6%	+38.8%
山梨県	2,554,720	+24.3%	+79.5%	熊本県	1,471,730	+57.4%	+47.1%
長野県	2,339,720	+48.3%	+56.7%	大分県	1,568,820	+30.0%	+20.0%
岐阜県	1,928,680	+16.2%	+76.0%	宮崎県	213,080	-34.7%	+83.0%
静岡県	1,885,580	-24.4%	+80.4%	鹿児島県	620,050	-26.2%	+71.5%
愛知県	3,905,130	+7.5%	+94.4%	沖縄県	6,938,830	-10.5%	+55.0%



○ 本県の訪日外国人宿泊者の国籍は、韓国が最も多く、台湾、香港、中国とアジアの割合が高い。



※従業員数が10名以下の宿泊施設に宿泊した外国人は全てその他に計上している。



【本県の外国人延べ宿泊者数の推移内訳】(国・地域別)

	H29 2017	H30 2018	H31/R1 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R 単 位:人泊 2024
全国	79,690,590	94,275,240	115,656,350	20,345,180	4,317,140	16,502,920	117,751,450	164,466,770
宮崎県	296,670	326,530	326,260	52,970	10,230	23,430	116,440	213,080
-								
韓国	93,650	135,910	108,250	17,920	310	3,000	42,520	64,280
台湾	56,190	66,480	61,420	6,160	80	880	9,820	23,270
香港	61,230	64,410	65,920	10,470	50	910	12,300	16,090
中国	12,810	14,350	17,620	3,130	300	1,250	10,270	10,680
欧米豪	7,220	10,030	15,360	3,380	3,020	5,720	13,630	17,650
ASEAN	5,800	5,840	10,830	1,810	1,060	1,940	10,070	11,020
その他	59,770	29,510	46,860	10,100	5,410	9,730	17,830	70,090

[※]従業員数が10名以下の宿泊施設に宿泊した外国人は全てその他に計上している。



観光消費額

○ 観光消費額は、令和元年度に1,832億円であったが、令和6年(概算値)では1,708億円と、コロナ禍以前の水準に回復しつつある。

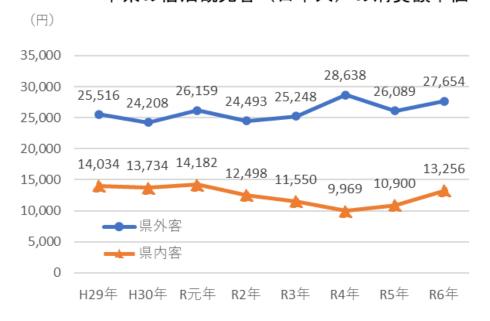




観光消費額単価

- 本県の宿泊観光客(日本人)の消費額単価について、県外客はコロナ禍前を 上回る又は同程度の単価となっているが、県内客はコロナ禍以降、水準が下 がっている。
- 本県の日帰り観光客(日本人)の消費額単価について、県外客・県内客とも に回復傾向にある。

本県の宿泊観光客(日本人)の消費額単価



本県の日帰り観光客(日本人)の消費額単価



(年)



令和6年度スポーツキャンプ・合宿の受入実績 (令和6年4月~令和7年3月)

		対前	年度	(参考)	
区分	令和6年度	増減数	増減率	令和5年度	備考
団体数(団体)	1,343	319	31.15%	1,024	過去2番目
参加人数(人)	36,325	9,518	35.51%	26,807	過去最高
延べ参加人数(人)	208,457	33,797	19.35%	174,660	過去最高

令和6年度は、団体数、参加人数、延べ参加人数の全てで前年度を上回った。





本県観光の現状と課題

本県観光の現状

- 観光入込客、観光消費額ともに回復しているものの、令和元年には及ばない
- 宿泊客が3割未満で日帰り客が7割以上であり、通過型観光が多くなっている
- 県外客のうち6割が九州内からであり、九州外からの観光客が少ない
- 外国人の延べ宿泊者数は九州内で2番目に少なく、インバウンド需要を十分に 取り込めていない
- スポーツキャンプ・合宿は令和6年度に過去最高を記録

本県観光の課題

- 周遊·滞在型観光の推進
- 九州外からの観光誘客、リピート率の向上
- 外国人観光客の誘致推進
- 多様化する観光ニーズへの対応
- デジタル技術の活用
- 安心して旅行を楽しむことができる受入環境整備
- スポーツランドみやざきの取組強化



2 本県とえびの市の観光統計

えびの市の観光統計



高齢化率の現状

全国、宮崎県、えびの市の65歳以上の高齢化率の比較





宮崎県の観光入込状況

①構成比ランキング

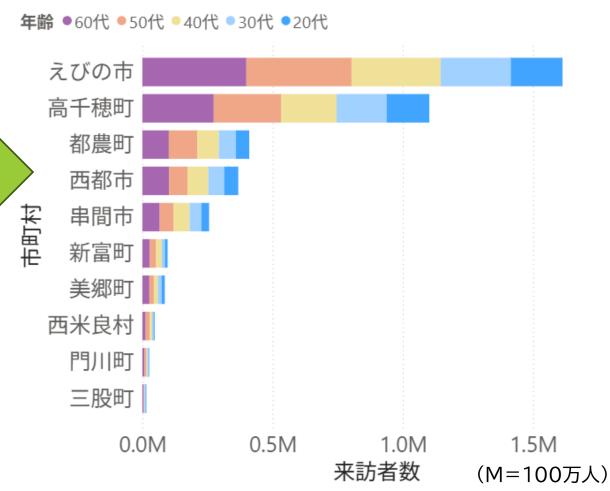
市町村 60代以上構成比 市町村 60代以上構成比

	*	_	•
三股町	36.4%	川南町	23.3%
美郷町	31.1%	高原町	23.3%
門川町	30.4%	国富町	21.5%
新富町	28.7%	綾町	21.1%
西都市	27.8%	高鍋町	20.3%
西米良村	26.3%	宮崎市	
串間市	26.0%	延岡市	19.9%
高千穂町	24.9%	五ヶ瀬町	19.7%
えびの市	24.8%	小林市	18.4%
都農町	24.7%	木城町	17.7%
日向市	24.6%	椎葉村	17.6%
都城市	24.3%	諸塚村	7.6%
日南市	24.2%	全県平均	22.0%
日之影町	23.7%		

※本県各市町村への来訪者のうち、60代以上の占める割合が高い順に並べ替えたもの

②来訪者数における年齢別構成比

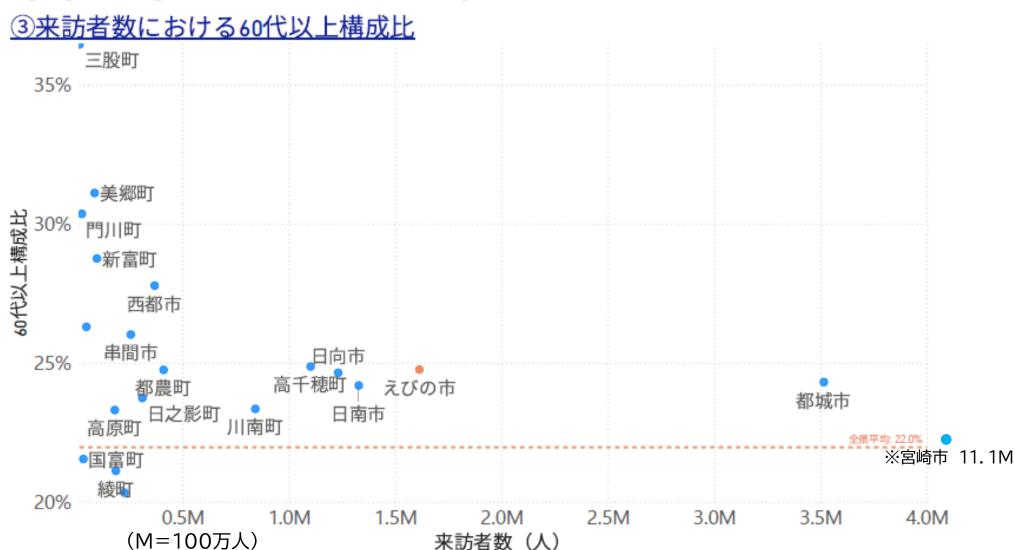
①のランキング上位10市町村に限定して表示



※「おでかけウォッチャー」のデータを基に加工・分析 集計期間 2024年1月~2024年12月



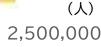
宮崎県の観光入込状況



※「おでかけウォッチャー」のデータを基に加工・分析 集計期間 2024年1月~2024年12月







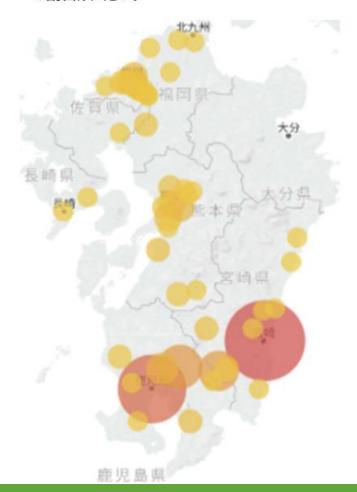




発地分析:えびの市 来訪者の発地ランキング

※2024年度

来訪者の発地については、県別に見ると鹿児島県、宮崎県、福岡県、熊本県の順に多く、この4県からの来訪者が全体の8割以上を占める。発地ランキングの上位20市町村もすべて4県に属する市町村となっており、隣県および福岡県からの来訪者の割合が大きい。



■発地エリア別

発地エリア	来訪者数	構成比
鹿児島県	406,632	24.8%
宮崎県	398,724	24.3%
福岡県	351,777	21.4%
熊本県	285,373	17.4%
長崎県	31,149	1.9%
佐賀県	24,990	1.5%
大分県	9,046	0.6%
沖縄県	1,879	0.1%
関東	50,148	3.1%
関西	28,418	1.7%
中四国	24,281	1.5%
東海	21,161	1.3%
北海道・東北	4,204	0.3%
甲信越・北陸	2,722	0.2%

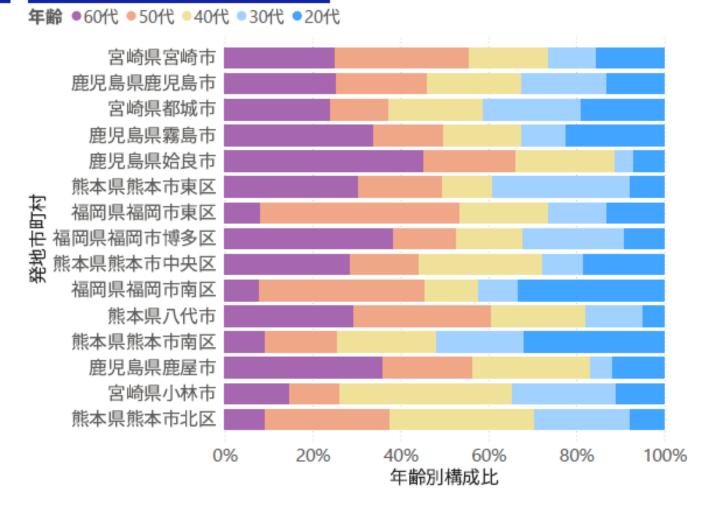
■発地ランキング上位20市町村別

	発地	来訪者数	構成比
1	宮崎県宮崎市	205,800	12.5%
2	鹿児島県鹿児島市	163,801	10.0%
3	鹿児島県霧島市	82,756	5.0%
4	宮崎県都城市	79,253	4.8%
5	鹿児島県姶良市	40,046	2.4%
6	熊本県熊本市東区	34,450	2.1%
7	福岡県福岡市東区	28,867	1.8%
8	福岡県福岡市博多区	27,134	1.7%
9	熊本県熊本市中央区	27,133	1.7%
10	熊本県熊本市南区	26,351	1.6%
11	福岡県福岡市南区	25,186	1.5%
12	熊本県八代市	24,031	1.5%
13	鹿児島県鹿屋市	23,382	1.4%
14	宮崎県小林市	19,279	1.2%
15	熊本県熊本市北区	18,853	1.1%
16	福岡県福岡市西区	17,999	1.1%
17	福岡県久留米市	16,474	1.0%
18	福岡県福岡市中央区	16,460	1.0%
19	熊本県人吉市	15,029	0.9%
20	宮崎県三股町	14,910	0.9%



①えびの市入込客ランキング ②発地市町村別年齢構成比

発地市町村	来訪者数 ▼
宮崎県宮崎市	180,532
鹿児島県鹿児島市	138,199
宮崎県都城市	73,382
鹿児島県霧島市	71,469
鹿児島県姶良市	36,565
熊本県熊本市東区	33,310
福岡県福岡市東区	27,961
福岡県福岡市博多区	27,642
熊本県熊本市中央区	25,872
福岡県福岡市南区	24,248
熊本県八代市	24,132
熊本県熊本市南区	23,200
鹿児島県鹿屋市	22,267
宮崎県小林市	21,643
熊本県熊本市北区	19,033



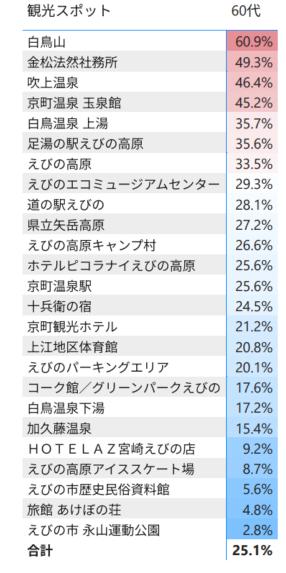
※「おでかけウォッチャー」のデータを基に加工・分析 集計期間 2024年1月~2024年12月



観光スポット	20代	30代	40代	50代	60代
HOTELAZ宮崎えびの店	16.1%	23.8%	17.4%	33.5%	9.2%
えびのエコミュージアムセンター	13.2%	24.6%	18.6%	14.3%	29.3%
えびのパーキングエリア	12.6%	18.7%	24.9%	23.7%	20.1%
えびの高原	8.7%	14.2%	22.6%	21.0%	33.5%
えびの高原アイススケート場	10.9%	28.1%	44.9%	7.4%	8.7%
えびの高原キャンプ村	15.5%	14.2%	22.3%	21.4%	26.6%
えびの市 永山運動公園	2.7%	13.6%	65.1%	15.8%	2.8%
えびの市歴史民俗資料館	39.9%	6.1%	35.9%	12.5%	5.6%
コーク館/グリーンパークえびの	11.9%	28.1%	26.9%	15.5%	17.6%
ホテルピコラナイえびの高原	3.8%	9.9%	26.8%	33.9%	25.6%
加久藤温泉	15.1%	5.8%	2.0%	61.7%	15.4%
京町温泉 玉泉館	38.8%	5.4%	6.5%	4.0%	45.2%
京町温泉駅	52.9%	7.3%	3.2%	11.1%	25.6%
京町観光ホテル	13.1%	18.1%	14.2%	33.4%	21.2%
金松法然社務所		11.9%	24.8%	14.0%	49.3%
県立矢岳高原	19.3%	2.3%	20.8%	30.4%	27.2%
十兵衛の宿	17.6%	13.3%	18.9%	25.7%	24.5%
上江地区体育館			14.4%	64.8%	20.8%
吹上温泉		8.5%	43.2%	1.8%	46.4%
足湯の駅えびの高原	6.8%	14.7%	18.4%	24.4%	35.6%
道の駅えびの	11.0%	15.6%	18.6%	26.7%	28.1%
白鳥温泉 上湯	8.9%	10.6%	14.7%	30.1%	35.7%
白鳥温泉下湯	4.1%	10.8%	33.5%	34.4%	17.2%
白鳥山	3.0%		13.2%	22.9%	60.9%
旅館 あけぼの荘	20.5%	51.0%		23.7%	4.8%
合計	11.6%	16.7%	21.8%	24.8%	25.1%



年代でソート





3 ユニバーサルツーリズム(UT)とは



ユニバーサルツーリズムの言葉の意味

「ユニバーサル」 → 普遍的な

全てに共通の

「ツーリズム」 → 観光旅行

この二つを併せた造語



【ユニバーサルツーリズムの定義】

高齢や障がいなどの有無に関係なく、すべての

人が安心して楽しめる旅行
を指します。

●バリアフリーツーリズムとの違い

バリアフリーツーリズムは主に障がいを持つ方々が対象であり、 ユニバーサルツーリズムはより広範囲の人々が対象



4 ユニバーサルツーリズムの必要性



なぜ今、ユニバーサルツーリズムが必要なのか?

●旅行への潜在的なニーズ

日本の総人口の3分の1以上が高齢者・障がい者であり、旅行への意欲を持つ潜在的な顧客層となっている

●世界的な潮流

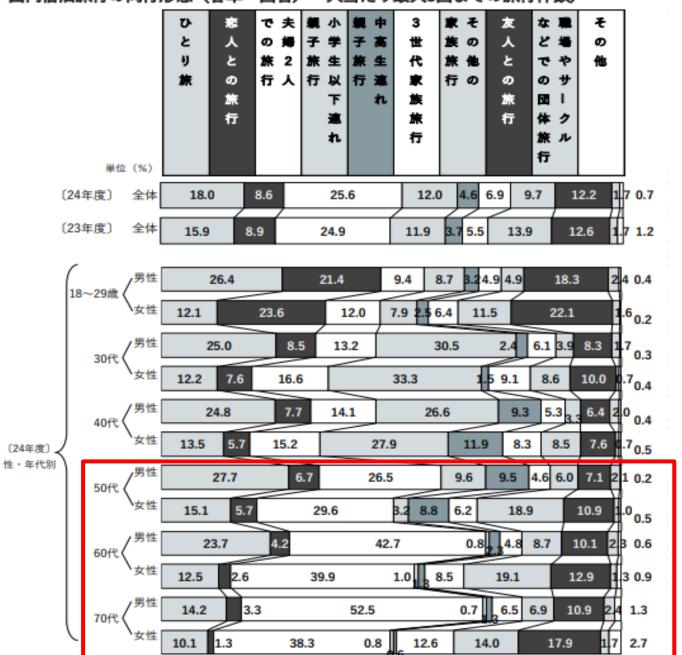
海外でも高齢化は進んでおり、<u>世界的にユニバーサルツーリズムの必要性</u>が高まっています。インバウンド誘致にもつながる

●多様化する二一ズへの対応

ベビーカー利用者、外国人観光客など、多様な背景を持つ旅行者への配慮は、<u>観光地全体の魅力向上</u>につながる



■ 国内宿泊旅行の同行形態(各単一回答/一人当たり最大3回までの旅行件数)



資料:じゃらんリサーチセンター



バリアフリー環境の整備 4つのバリア

- **物理的なバリア**段差や狭い通路など、移動を物理的に妨げるもの
- 意識上のバリア 「手伝いましょうか?」の一言が言えないなど、心の壁
- 文化・情報面でのバリア多言語対応の不足や、必要な情報が届かないこと
- 制度的なバリア障がいなどを理由にサービスの利用を断られること



国レベルでの推進体制

関連法令の整備により、受け入れ環境の改善が社会的に求められている

- 障害者差別解消法 (R6改正) 民間事業者にも「合理的配慮」の提供が義務化
- ●UD2020行動計画 誰もが円滑に移動・利用できる環境整備を推進
- ●旅館業法(R5改正) 障がい等の特性に応じたサービス提供(従業員研修等)を推奨



5 ユニバーサルツーリズムの効果



ユニバーサルツーリズムがもたらす効果

- ① 観光客増加と地域活性化 これまで旅行を諦めていた層が訪れることで、新たな市場が開拓され、地域 が活性化する
- ② **施設のバリアフリー普及** ハード面の改修だけでなく、ソフト面の工夫による環境整備が進む
- ③ 「心のバリアフリー」の普及 「心のバリアフリー」が普及することで、より優しく、魅力的な観光地としての ブランドイメージが向上する
- ④ 訪日外国人観光客の増加 世界的に高齢化が進む中、国際的な競争力を持つ観光地となる



6 国や自治体の取組



観光施設における 心のバリアフリー認定制度



① 施設のバリアフリー性能を補完するため の措置を3つ以上行い、ご高齢の方や障害のある方が施設を安全かつ快適に利用できるような工夫を行っていること。

例:浴室内備品(シャワーチェア等)、車椅子の通行 幅を確保するための机・備品の配置・移動、筆談用 具・コミュニケーションボードを用いた施設の案内 等





②バリアフリーに関する教育訓練を年1回以上実施していること。

例:観光庁の作成したマニュアルを活用し、社内勉強会 を実施、障害を持った顧客へのコミュニケーションやサ ポートに関する外部研修に参加 等

③<u>自社のウェブサイト以外のウェブサイトで</u> 施設のバリアに関する情報などの<u>バリアフ</u> リー情報を積極的に発信していること。

例:宿泊予約サイト、市町村ウェブサイト 等にバリアフリー情報を掲載 等





ご連絡をいただければ、当センターが実地調査を行い、HP 「みやざきアクセサビリティ情報マップ」に掲載します。

【宮崎県内の取得施設】

24施設(宿泊施設:21施設、観光案内所:3施設)

※令和7年9月現在

観光施設における心のバリアフリー 認定制度(観光庁HP) 詳しくはこちら→





山形県天童温泉

~地域一体型で取り組む、持続可能な観光まちづくり~

エリア全体の取組の先進性

- ・ DMC天童温泉を中心に、旅館・飲食店・果樹園・交通・大学・銀行など**12事業者がチーム体制**で 参画。
- 単なる「旅館単体のバリアフリー対応」ではなく、温泉街全体でUDを共有して進めていることが 全国的にも稀な事例。

背景と目的

- ・ 高齢化・旅行弱者の増加 → 新たな観光ニーズへの対応
- 観光地の価値向上と地域の連携強化を目指す

主な取り組み(令和3年度)

- · 旅館5軒:UD客室・貸切風呂整備(段差解消・オストメイト対応など)
- ・ 交通事業者:車いす対応の観光バス運行実証
- · 果樹園カフェ:スロープ・屋根設置でUD化
- 大学・銀行:調査・融資などで支援



山形県天童温泉

~地域一体型で取り組む、持続可能な観光まちづくり~

事業の中核

- ・ 地域発着型体験ツアーで「宿泊者を増やす」ことに特化
- 旅館経営者主導、外部資金に頼らず自立運営型DMC

成功のポイント

- 体験価値の向上 × 高単価化:例)朝摘みさくらんぼ+朝シャン
- ・ 稼いだ利益は地域に再投資:人材雇用、送迎用ワゴン車の購入、トラベラーズラウンジ整備
- ・ インバウンド活用で閑散期対策:FIT向け「天童に泊まり、銀山を訪れる」という旅行スタイルなど

持続可能な地域観光のための3つの視点

- 1. 地域間ネットワーク 連携型DMCプラットフォーム構築で広域連携
- 2. 若者人材の受け皿づくり 経済産業省や総務省の制度や補助金を活用
- 3. 行政と民間の適切な役割分担 民: 事業主体者 行政: 民間支援(インフラ・制度整備など)



宮崎ユニバーサルツーリズムセンターの主な業務

- ①ユニバーサルツーリズムに関する問い合わせ・相談対応
- ②県内観光地等のユニバーサル状況調査・情報発信
- ③ベビーカー・車いすレンタル事業
- ④ユニバーサルツーリズム研修会・セミナーの開催



【ユニバーサル状況取材】

- ·状況取材対象: 観光地、宿泊施設、飲食店等
- 掲載媒体:みやざき観光ナビ

みやざきアクセシビリティ情報マップ

飲食店取材の様子







みやざき観光ナビ

みやざきアクセシビリティ情報マップ



【ユニバーサルツーリズム情報発信】

①みやざき観光ナビ

*** みやざき 観光

宮崎県公式観光サイト

INDEX

- ▶ ユニバーサルツーリズムおすすめの観光スポット
- ▶ ユニバーサルツーリズムおすすめのモデルコース
- ▶ ユニバーサルツーリズムおすすめ施設
- ▶車いすで行く!宮崎旅レポート
- ▶ ユニバーサルツーリズム動画
- ▶心のバリアフリー認定制度
- ▶ 宮崎ユニバーサルツーリズムセンターについて

閉じる ^

観光スポット(ユニバーサルツーリズム)





ユニバーサルツーリズム動画



車いすで行く!宮崎旅レポート



みやざき観光ナビ 詳しくはこちら→









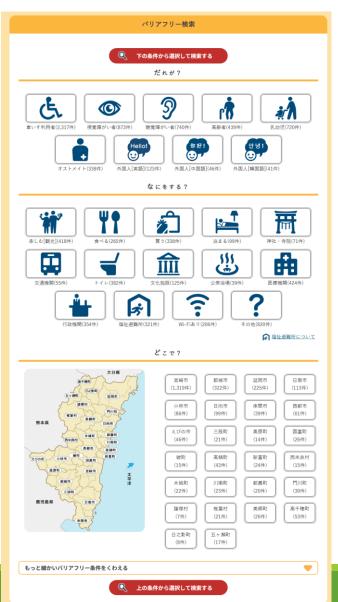
【ユニバーサルツーリズム情報発信】

②みやざきアクセシビリティ情報マップ (宮崎県障がい福祉課が運営)





みやざきアクセシビリティ[®] 情報マップ ←詳しくはこちら







ベビーカー・車いすレンタル事業スタート

(2024年7月1日~)



【貸出・返却場所】宮崎空港1階到着ロビー 手ぶら観光サービス

【受付時間】8:00~18:30 【レンタル品】A型ベビーカー

介助式車いす

自走式車いす

電動車いすウィル(WHILL)

※期間限定R7.8.1~R8.2.28

【料 金】無料:A型ベビーカー、介助式車いす、自走式車いす

有料:1日2,000円電動車いす(WHILL)







ベビーカー貸出の様子(2024年2月実証実験時)



ユニバーサルツーリズム研修会



日本初の着地型バリアフリー旅行案内センター

『バリアフリー観光からはじまる まちづくり 人づくり』 講師:伊勢志摩バリアフリーツアーセンター 事務局長 野口あゆみ 氏



1971年三重県伊勢市生まれ。 地元タウン誌編集部に勤務後、フリーに。2000年、チェアウォーカー(車いす使用者) の友人らと共に、バリアフリー情報誌「おでかけチェアウォーカー」を発行。2002年、 伊勢志摩バリアフリーツアーセンター設立時に事務局長に就任する。 「行けるところを探すのではなく、行きたいところへ」を実践するために 普段からチェアウォーカーである夫と出歩いている。

ディスカッション

『ユニバーサルツーリズムと観光振興について』

伊勢志摩バリアフリーツアーセンター 事務局長 野口あゆみ 氏 UP to ME バリアフリーサークルみやざき 代表 宮崎県観光協会 宮崎ユニバーサルツーリズムアンバサダー



宮崎県在住。シンガーソングライター・ラジオパーソナリティ。 16歳で病気を発症し車いすでの生活になるも自身の体験を活かして 音楽や講演、メディアなど様々なイベントやライブにて発信中。 宮崎県社会教育委員。宮崎県観光協会ユニバーサルツーリズムアンバサダー。 『日本のひなた 宮崎国スポ・障スポ2027』PRユニット"ひなたサイン"メンバー。

裏面の「参加申込書」を下記宛てご提出ください。 お問い合わせ 公益財団法人宮崎県観光協会(宮崎ユニバーサルツーリズムセンター) 〒880-0811 宮崎市錦町1-10 宮崎グリーンスフィア壱番館3階 TEL 0985-26-6100 FAX 0985-26-6123 E-mail info@kanko-miyazaki.jp







京町温泉郷京町観光ホテル

















道の駅えびの











7 ユニバーサルツーリズムの普及·定着に 向けて



ユニバーサルツーリズム普及・定着に向けて

- ・制度の整備と推進認定制度の活用など、行政と連携した環境整備
- ・認知度向上と連携強化事業者間・地域間での情報共有と協力体制の構築
- ・心のバリアフリー促進ハード面の改修だけでなく、おもてなしの心(ソフト)の育成
- ビジネスとしての振興 持続可能な取り組みとするための、経済的なメリットの追求と発信